

勤 務 評 価

I. 人物に関する表示

1. 氏名
場合によっては学位
称号：
2. 生年月日及び出生地：
3. 住所：
4. 職務又は勤務の表示：
5. 現在の俸給区分における一般の勤務年数：
6. 勤務庁：
7. 時期
a) 6における勤務に入った時期：
b) 離職した時期：
8. 学歴：

9. 専門試験（場所、時期及び結果）
 - a) 上級職
第1次国家試験：
第2次国家試験：
 - b) 中上級職
司法補助官試験：
区裁判所付検事試験：
中上級職のためのその他の試験：
 - c) 中級職
司法助手試験：
執行官試験：
中級職のためのその他の試験：
10. 勤務歴：

II. 評価期間

評価の契機及び前回の評価以来の任務（職務）

III. 評価の基礎

1. 性格的及び精神的な特徴
－義務感，責任感，決断力，自己評価，理解力，思考力，判断力－

2. 身体的な能力及び負荷耐性

3. 勤務上の適性及び成績
－積極性及び自立性， 実行力及び造形力， 組織力，企画力－
－勤勉さ，信頼性， 入念さ及び正確さ， 期限を守ること－
－専門外への関心， 専門知識 業績－
－同僚及び第三者への態度，人の指導及び勤務監督の能力－

IV. 追加の所見

（例えば，裁判官，検察官及び司法補助官の場合，司法行政における知識と経験，その他の所見）

V. 勤務上の適性及び成績の総合評価（III，3） 並びに職務提案

.....（記載地）.....，.....（日付）.....

.....（官庁名）.....

.....（担当者署名欄）.....

VI. 勤務評価の開示及び相談に関する記載

VII. 上級庁の所見

VIII. 上級庁による評価の訂正の開示及び相談に関する記載